

くろしお



とさ佐賀のもどりガツオ祭で、佐賀保育所と横浜保育所の子どもたちの勇ましい太鼓演奏とかわいい踊りが披露されました【撮影:平成20年10月25日】

11月号の主な内容

- P.2 特集 中学生海外派遣事業ニュージーランドに行ってきました
- P.5 まちのできごと・新規採用職員紹介
- P.6 備えて安心◎ 災害ボランティアセンター実践講座が行われました
- P.7 ごみもつもればシリーズ⑩・ねんきんコーナー
- P.8 教育委員会だより(入野小・佐賀中)
- P.10 健康カレンダー
- P.13 介護保険ガイドシリーズ◎
- P.15 相談
- P.16 募集
- P.17 お知らせ

わがまちデータ

- 人口 13,599人 前月比14人減
【男性6,419人 女性7,180人】
- 世帯数 5,767世帯
- 15歳未満の年少人口 1,384人(比率10.1%)
【男性713人 女性671人】
- 65歳以上の高齢人口 4,527人(比率33.2%)
【男性1,803人 女性2,724人】
- 人口のうごき
 増加 30人 出生9人 転入21人
 【男4人 女5人】 【男11人 女10人】
 減少 44人 死亡11人 転出33人
 【男5人 女6人】 【男16人 女17人】
 <2008(平成20)年9月30日現在>

特集
中学生海外派遣事業
ニュージーランドに
行ってきました

NZ交流団長レポート

平成20年度

中学生海外派遣事業に参加して

佐賀中学校長 井上 一美

本年度のニュージーランド短期海外派遣の参加者は、生徒は7名、引率者は外国語指導助手1名を含め3名と計10名でした。

夏真っ盛りの8月18日早朝、町長をはじめとする行政の皆さまやご家族の方々に見送られ元気いっぱいに出国しました。成田—ニュージーランド間10時間半の飛行のあと、南



島のクライストチャーチ空港で一旦下ろされ、初めての海外に一步踏み入れたのですが、早朝の閑散とした空港待合室は実感として今ひとつでした。

次の日ハミルトンにあるフェアフィールド中学校で、先住民マオリの子どもたちの歓迎を受け、早速来てくれたホームステイ先の子どもたちと教室に向かいました。

気候的には冬ということでしたが、日本の3月から4月初め頃の暖かさで、子どもたちは半袖に裸足という姿が多くあり、日本から行った生徒の中にも、早速裸足になって元気に教室に向かった者もありました。



1日ホストファミリーの家

で過ごした子どもたちが、朝学校が準備してくれた部屋で旅行団全員集まると「日本語が聞きたかった」「何いってるか分からなかった」「どうして良いか分からなかった」「家族の写真を出すと泣きそうで出せなかった」など昨夜の緊張感と戸惑い、そして心細さにあふれていました。

しかし、その日の学校全体での歓迎式では、800余名の生徒や先生の前で堂々とした日本文化の紹介を、身振り手振りをユーモラスに交えながらすることができ、拍手喝采を得ました。その後、それぞれ違う学級でステイ先の子どもと一緒に授業を受けたり、スコーンというお菓子を一緒



に調理実習したり、ともに過ごす内に、朝集まってもステイ先の子どもたちと一緒にふざけ合いながら、前日の様子を楽しく語るようになってきました。

授業最終日の金曜日が終わると「クラスみんなにもう会えないのかな」「授業はわからないことが多くて地獄だったけど、でもっと居たい」など僅か3日間の学校生活も子どもたちにとっては得るものが多くあったようでした。

そして何より、あれほど不安いっぱいだった子どもたちが、ずいぶん逞しくなったと感心させられました。その夜ホストファミリーの家族全員と旅行団、お世話をしてくだ



さったイアン先生とで各家庭からの料理持ち込みで交流会をもち、子どもたち同志はすっかり入り交じって楽しく過ごしました。土日の休日はいにくの天気でしたが、ショッピングやレジヤを家庭毎に楽しみ、月曜日の朝それぞれの学級に思いを残しながらハミルトンに別れを告げました。オークランドで1日過ごし帰途に着いたのですが、その後出発時間の関係で5時起きが続いたにもかかわらず、誰一人として遅れることなく、時間通り集合し、無事帰国しました。





僅か10日ほどでしたが、今回の海外派遣に初めて同行して、改めて子どもたちの柔軟さや逞しさ、そしてこのような機会が与えられるすばらしさを実感しました。フェアフィールド校の生徒は出身が10カ国以上ということ、肌の色や習慣など一目で違いが分かる子どもたちもたくさん居り、また学校生活でも日本の小学校のように一人の先生が全時間を受け持っています。生徒が一齐に同じことをするという授業形式は少なく、部外者が見ると各自勝手にやっ

ているように見えることもありました。本年度は、生徒たちが各学級に分散されているという事情もあり、どの学級にも自由に出入りしていただきという学校側の配慮もいただし、本町の子どもたちの学級だけでなく多くの授業を見せていただいたおかげで、文化や制度の違いを感じました。本町の生徒たちはこのような環境の違いを感じながら、学校生活にも徐々に楽しさを見いだしていきま

先でも自分でしなければという思いからでしょうか。さらに学校の中では、ステイ先の生徒だけでなくたくさんの方が気軽に声をかけてくれたこと、特に学級に一人いる言葉のよく分からない日本人には優しく話しかけてくれたことで、友達もでき、さらに英会話にも自信がついたようです。子どもたちにとっては楽しいだけの海外派遣ではなかったのですが、単に英語だけでなく、違う文化の中に自分を置き、自分を生かすにはどうすべきかと、真剣に考えなければならぬ貴重な機会が得られたことと思います。英語が好きという思い、さらにそれを実際に活用する機会があることを励みに頑張ってきたことで、今回参加した子どもたちですが、英会話以外のものも得たことと思います。この事業を実施するに当たっては多くの方のご理解と、ご支援、さらに担当の方々には多大なご苦労をおかけしました。しかし、子どもたちに、好きなことを一生懸命すること、夢が叶う、そんな事業をぜひ続けて欲しいと願いながら報告をいたします。

派遣生徒7名の感想

海外派遣事業

大方中学校 松下 遠夏

僕は、8月の終わりに9日間、ニュージーランドに行ってきました。

行く前は、もちろん言葉の違いもあるし、文化も日本とは異なるので不安もありましたが、向こうに行ってみると、フレンドリーな人ばかりで、言葉の違いは気になりませんでした。

僕が行ったフェアフィールド中学校では、授業の内容こそ理解できませんでしたが、クラスの生徒たちは、みんな活発で、休み時間には鬼ごっこもできて、ちゃんとコミュニケーションをとることができて、うれしかったです。それに僕は、ニュージーランドにも鬼ごっこがあるんだ、というところに、僕は驚きました。あと、その中学校の生徒が、僕と会うと「こんにちわ」と声をかけてくれて、こんな遠い国の人が、日本語を知ってくれているのが、うれしかったです。クラスでは、50音も知っている人や、合気道を教

えている先生もいて、日本文化がこんなに浸透しているのに驚きました。ニュージーランドの料理も食べられてうれしかったです。

僕は、この研修を通して、文化などの勉強をすることができてとてもうれしく思います。

海外派遣を通して

大方中学校 今村 海里

ニュージーランドでの生活はすごく楽しかったです。

そして、今まで分からなかった自分に足りない所を知ることができました。それに、家族と友だちの存在の大きさや大切さを実感しました。ニュージーランドの人たちはみんなおもしろくて、優しい、心の広い人たちがばかりです。

日本人とは違う考え方や、思いやりなどたくさんさんの文化や自然のすばらしさを学ぶことができました。毎日、一日を充実して過ごすことができました。

ご飯が口に合わなかったり、言葉が通じなかったりして早く家に帰りたいと思ったりも



したけれど、毎日、ご飯を作ってくれたりお世話をしてくれたニュージージーランドの私の家族のことを私は絶対忘れません。そして、ニュージージーランドであった、たくさんの友だちと学んできたことは一生の宝物にしたいと思います。つらいこともあったけれど、今では全てが大切な思い出です。ニュージージーランドの人たちが家族や友だちなどを大切にしてきたように、私も心の広く豊かな人になりたいです。この研修に参加できて本当に良かったです。ニュージージーランドも黒潮町も大好きです。

ニュージージーランドで学んだこと

佐賀中学校 森 和花

私はニュージージーランドに行くまで、言葉がどれだけかわかるかとか、食べ物はどうなるのかとか、いろんな不安がありました。

特にホームステイは初めてで楽しみでもあったけれど不安の方が大きかったです。でも実際にステイをしていると、パートナーの子を始め、家族の人がみんなよくしてくれました。

お風呂とか毎日入る習慣のないニュージージーランドですが私は毎日シャワーを使わせてもらえたり、ステイ先のお母さんは私の持っていた辞書を使っている話をしてくれました。

ニュージージーランドに行ったばかりのときは、日本が恋しくて「早く帰りたい」とずっと思っていたけれど、慣れてくるにつれ、そんな気持ちもなくなっただけで毎日すごく楽しむことができました。

ニュージージーランドへ行って言葉が通じなくて大変だった部分もあったけれど、みんな本

当に優しく、温かかったです。行って本当に良かったと思うし、将来機会があればまた行ってみたいです。

NZ研修に行ってみて

佐賀中学校 小谷 征也

8月末に、NZ派遣事業という企画に行きました。

最初は、初めての海外旅行というのに、戸惑いがありました。一番の心配が海外に行くと、今の自分の英語に自信が持てなくなるのでは、と感じていました。ふたつ目は、行くまでや、帰るときの交通手段などにも、少し不安がありました。しかし、それらは事前研修などで、楽しみへと変わっていきました。

そして、楽しみを胸にNZに着くと、想像を遥かに超えたものでした。まずは、NZは冬と聞いていたけれど、日本ほど寒くないということでした。それと、車が日本と同じ右ハンドルということにも少し驚きました。

ホームステイ先や、学校などで気が付いたことは、とても皆が明るくて、フレンドリーな人たちで、とても安心し

て過ごすことができました。このNZ研修に行くと文化や伝統などを学びました。日本との違いが予想以上に沢山あって驚きました。とても良い経験になりました。

海外派遣事業で学んだ事

佐賀中学校 藤本 真央

私は最初ニュージージーランドへ行って本当にいいのかなと思っていました。

なぜかという英語もペラペラ話せるわけじゃないし、好き嫌いやかがあるからです。でも、ニュージージーランドへ行ってみると全然違いました。

何が食べたいとか何がしたいとか気づかなくてくれたからです。家でひまな時も、嫌にならぬようにニュージージーランド独特の遊びとかもして楽しかったです。だから心配だったステイも明るく元気に過ごすことができました。

でも、やっぱり国が違うので困ったことはいっぱいありました。フォークとナイフの持ち方とかいいことをなかなか言えなかったりとか。そんな時もすぐ来てくれて優しく教えてくれました。学校

でも、ずっと横について、分からないこととかがあったら助けてくれました。

大変で困ったりしたけれど、ニュージージーランドの良いところを知れて良かったと思います。この海外派遣事業で学んだことをこれからも活かしていきたいし、次に行く人たちにも伝えていきたいと思いました。

海外派遣事業に参加して

佐賀中学校 濱町 有希

私はこの海外派遣事業に10日間参加して、始めは自分一人でも授業を受けたり、ステイ先で生活したりできるだろうと簡単に思っていました。

でも、ニュージージーランドへ行ってみると、自分以外は外国人で日本語も通じないという環境で何度も泣きそうになったり、嫌になったりすることがありました。

一緒に行った他の6人ともあまり会うことができなくて会えたときはとても安心できました。だんだん日がたつにつれて英語にも慣れてきたころに学校へ行くのが終わって、とても悲しかったです。

この海外派遣に参加して、やっぱり日本とニュージーランドの違いに困りました。言葉の違いや、文化の違い、食べ物の違いなど、困るものばかりでした。

言葉では、全然自分の言いたいことが言えず困りました。日本語がまったく通じなかったり、自分の英語が通じなかったりすると一人ぼっちだなあとときどき思う時もありました。けどホームステイ先

海外研修を体験して

佐賀中学校 打井 泰樹

ホームステイ先でも慣れてくると自分からもどんどん話しかけられるようになって楽しく過ごせました。ステイ先の人と離れるときは悲しかったけど、この経験で家族に対する気持ちが変わりました。

私は海外派遣事業に参加して日本とニュージーランドの文化の違いがとても理解できました。

これからは、この経験を将来に活かしていきたいと思うし、この海外派遣事業はなくてはならないことだと改めて思いました。



子どもが日本語に興味をもつてくれたり、日本の漫画やアニメなどの話をしてくれて、『会話』をすることができました。

食べ物の違いでは、お米とかが口に合わず、あまりおいしかったという料理はありません。でも、ホーキーパーキーパーキというアイスはすごくおいしかったです。文化の違いでは、とにかくお水に困りました。シャワーなども2日に1回とかだったので、すごくお水は貴重なんだと感じました。でも、ニュージーランドの水はおいしかったです。

今回の海外研修は、家族の偉大さがわかったような旅でした。



まちのどきぽんと
なぶら「花いっぱい運動」を実施しました

9月23日、町内でまちづくり活動をを行う団体「なぶら」（長嶋千代美会長）が、コスモスの種まきを行いました。

この行事は「なぶら」が、年間通じて行っている花いっぱい運動のひとつとして、伊与木川の堤防や、上分地区の休耕田をお借りし、実施しているものです。

当日は、メンバーと家族の皆さんが集合し、小さなコスモスの種をていねいに蒔きました。

大方生華園 シクラメン祭り

11月8日(土)～同月24日(月)
午前9:30～午後3:00
大方生華園内ハウスにて雨天決行

シクラメンは県外発送可。その他たくさんのお花が大特価!!
初日のみ模擬店(たこ焼き・焼そばなど)あります。

知的障害者授産施設大方生花園 ☎43-3666 (黒潮町田野浦518)

なぶらボランティア募集

- * 花が好きなた方。いっしょに植えてくれる方。
- * 草刈りなどを手伝ってくれる方。
- * まちづくりに興味がある方。

○お問い合わせ
佐賀総合支所 総務課
☎55-3113

10月より総務課企画振興係にて勤務することになりました。戸惑うことばかりの毎日を送っていますが、1日でも早くみなさまのお役に立ちたいと一生懸命頑張っています。よろしくお願いいたします。



新規採用職員紹介

10月1日付けで黒潮町役場に新規採用されました。どうぞよろしくお願います!

【配属】
黒潮町役場 本庁総務課 企画振興係

災害ボランティアセンター実践講座が行われました

10月6日、ふるさと総合センターで「災害ボランティアセンター立ち上げのための実践講座」(高知県ボランティア・NPOセンター主催)が開催されました。

この講座では、町内外から約80名の方々が参加(町内からは36名が参加)し、南海地震などの災害が発生したあと、被災地の人々の暮らしを守り、支えるために、個々の要望にあった柔軟で、きめ細やかな活動を行う『災害ボランティアセンター』の立ち上げや、運営に必要なことを模擬訓練



方式で実践的に学びました。まず始めに「なぜ災害ボランティア活動が必要か」ということを、過去の被災地での活動経験をもとにNPO高知市民会議の山崎水紀夫理事長より講演いただき、その後、参加者がそれぞれの役割に分かれ、セクタースタッフ役やボランティア役になって情報収集やボランティア受付など、センターの運営を体験しました。

現在、黒潮町でも災害ボランティアネットワーク会議を立ち上げ、社会福祉協議会を中心に、関係機関と連携してボランティアセンターの運営や体制づくりについて協議をしているところです。今世紀前半にも確実に発生すると言われている南海地震では町内だけでなく県内全域での被害が予想され、災害ボランティアの力を生かすためには、地元団体が黒潮町独自の災害ボランティアセンターを運営できる体制づくりが必要であり、この取り組みが一日も早い日常生活への復旧

方式で実践的に学びました。まず始めに「なぜ災害ボランティア活動が必要か」ということを、過去の被災地での活動経験をもとにNPO高知市民会議の山崎水紀夫理事長より講演いただき、その後、参加者がそれぞれの役割に分かれ、セクタースタッフ役やボランティア役になって情報収集やボランティア受付など、センターの運営を体験しました。



活動であると言われてい

今後の訓練においても、役場や各機関、そして住民の皆さんと連携して、情報を共有しながら、災害の被害を最小限に止めるよう地域全体で災害への対応力を高めていきたいと思います。

参加者の声

- ボランティアは過去の災害現場で実際に体験しているが、運営についての訓練は大変参考になった。
- これまでの訓練と違った内容だったので、被災地で何が必要かを身近に感じることができた。
- ボランティアの取り組み方への参考になり、ためになった。

秋の全国火災予防運動
 火のしまつ
 君がしなくて
 誰がする

11月9日(日)から15日(土)までの7日間は「火のしまつ君がしなくて誰がする」を全国統一の標語として、秋の全国火災予防運動を行います。

空気が乾燥し、火災が発生しやすいつい時季を迎えるに当たり、皆さんの火災予防への意識を高めることによつて、火災の発生を防止し、死傷者の発生を予防、財産の損失を防ぐことを目的としています。

皆さんも、住宅用火災警報器や消火器の設置・点検を行なっていただくとともに、火を取り扱う場合には、細心の注意をしてくださいますようお願いいたします。

「耐震診断」・「耐震改修」に関するトリプルメニュー

耐震診断や耐震改修を行う業者の営業活動に関する問い合わせが増えています。

トラブルを未然に防ぐため、次の点についてご注意ください。

○ 県や町が、耐震改修の設計や工事についての戸別訪問を特定の業者に依頼することはなく、訪問による営業活動は、あくまでも業者の自発的な行為です。

○ 耐震改修の補助金を受けられるためには、町の行う木造住宅耐震診断を受診したのち、高知県の登録設計事務所が改修設計を、登録工務店が改修工事を行う必要があります。

訪問による営業を受け、疑問を感じられた際は、次の窓口までお問い合わせください。

- 高知県土木部住宅課
 ☎ 088-823-9856
- 高知県住宅耐震相談センター
 ☎ 088-825-1240
- 本庁総務課 消防防災係
 ☎ 43-2112(直通)
- 佐賀総合支所 総務課 総務係
 ☎ 55-3113(直通)

お問い合わせ

【本庁】総務課 消防防災係

☎ 43-2112(直通)

【佐賀総合支所】総務課 総務係

☎ 55-3113(直通)

ごみも積もれば

シリーズ①

資源ごみの簡単な出し方

家庭で出る「包装紙」・「紙袋」・「菓子箱」などは、燃えるごみとして出さずに、資源ごみとして出せば、ごみ袋代も少なく済みまし、ごみが減った分、資源として売った分、町のごみの処分費用が減ることになります。



「牛乳やジュースなどの紙パック」・「段ボール」・「新聞紙」はそれぞれ別にまとめますが、上のように袋にまとめて出しても構いません。

お問い合わせ

大方総合支所住民課環境係
 43-2800(直通)
 佐賀総合支所まちづくり課水道環境係
 55-3700(直通)

ねんきんコーナー

11月は「ねんきん月間」

社会保険庁では、毎年11月6日～12日を「年金週間」と定め、皆さんに年金制度について正しく理解していただけるよう広報を行っています。「ねんきん月間」は、国民の一人ひとりが、年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、年金行政についての理解と信頼を深めていただくことにより、年金制度への参画意識を持っていただくことを目的としています。

年金加入記録の提供や年金相談などのサービス提供の充実を図るとともに、国民の年金権を確保するために公的年金制度の加入意義や保険料の納付義務について理解を求め、国民年金保険料の収納対策を推進するものです。

公的年金制度は「世代と世代の支えあい」で成り立っています。

本人の納めた保険料分だけでは、とても現在の受給者の

年金額をまかないきれません。(高知県の現在の老齢基礎年金だけで、受給権者数は約19万人、年金額は約1200億円です。)

年金は、現役世代の納める保険料が今の高齢者を支え、いずれは現役世代も今の子どもたちの世代に支えてもらうことになります。

この機会に、年金を身近で大切なものとして、見直してみませんか。

あなたも国民年金の額を増やしませんか?

◆付加年金
 年金額を手軽に増やしたい方には、付加年金があります。付加年金は定額保険料(14,410円)に加え、付加保険料(400円)を納めることにより、将来の年金額に付加年金が加算される制度です。

受給額は200円×付加保険料納付月数で計算します。たとえば、10年間(120月)付加保険料48,000円を納めると、基礎年金額に、付加年金額24,000円が

加算された終身の年金が受け取れ、大変お得になっています。なお、付加年金は物価スライドがありません。

加入できるのは、第1号被保険者のみで、第3号被保険者は加入できません。

また、第1号被保険者でも国民年金基金加入者は加入できません。加入と辞退は申し出により可能です。定額保険料と合わせて納めることが条件となっています。

◆任意加入制度
 任意加入は、60歳までに25年の受給資格期間を満たせない方や、受給資格期間を満たしているが、未納期間があるため老齢基礎年金が満額にならない方が、申し出ることにより60歳以降も引き続き、最高65歳まで国民年金に任意で加入できる制度です。

ただし、480月以上は納めることができます。

なお、昭和40年4月1日以前生まれの方は、65歳までに受給資格期間を満たせなかった場合、70歳まで任意加入することができません。

◆国民年金基金制度
 国民年金を納めている第1号被保険者が任意で加入することができ、公的な年金制度です。

サラリーマンなどの第2号被保険者との年金額の差を解消するために平成3年に創設されました。

自分の収入に合わせて設計でき、将来受け取る年金を増やすことができます。

詳しくは国民年金基金までお問い合わせください。

※いずれの制度も全額所得税の控除対象となります。

お問い合わせ

大方総合支所
 住民課 住基戸籍係
 43-2800(直通)

佐賀総合支所
 総務課 住基戸籍係
 55-3701(直通)

高知社会保険事務局
 幡多事務所
 34-1616

高知県国民年金基金
 088-885-2525

教育委員会

だより

入野小学校

「確かな学力」と

「豊かな人間性」を目指して

校長 山本 岩見

入野小学校の学級編制

平成20年度の入野小学校は、平成20年度の入野小学校は、1年生28人・2年生29人・3年生23人、4年生31人・あおぞら学級1人、5年生30人・6年生40人の7学級。全校児童数は男子97人、女子85人の計182人です。

今年度は、非常勤講師が火・水・金に来校し、音楽と家庭科の授業を担当してくれています。専科ということもあり、中学校へ向けての経験の一つとして、子どもたちも楽しみに授業を受けています。

「確かな学力」づくりへの取り組みについて

基礎基本の確実な定着を目指し、チャレンジタイムや朝読書、放課後のくろしおタイムを校時表に位置づけて取り組みを進めています。

◆チャレンジタイム

毎週月曜日の学校裁量の時間を「チャレンジタイム」として、学力向上の時間に設定し取り組みを進めています。

算数の計算問題や漢字の書き取りなどを中心に取り組みを進めています。

◆読書タイム

毎週火曜日から金曜日の朝の10分間を読書タイムの時間に設定しています。その中で水曜日は、読み聞かせボランティアの皆さんが来校してくださり、絵本などの読み聞かせをしてくれています。子どもたちは、「今日はどんな本を読んでもくれるのかな」と、とても楽しみにしています。



10分間の読み聞かせの時間は「とても集中して聴けている」とボランティアの方々から評価をいただいています。

◆くろしおタイム

今年度は、校時表の工夫改善により、放課後「くろしおタイム」を設定し、各学級の学力課題に応じた加力指導を30分程度実施しています。全年を通して、系統的に高まる学習内容（算数ステップ・学年漢字の「読み」「書き」・町内力試しテストなど）で取り組んでいます。

◆家庭学習の充実

本校の課題でもある家庭学習の充実に向けての取り組みを、教育研究所と連携をとりながら進めています。今年度は、自ら課題を持つて学習に取り組める児童の育成を目指して全学年に「かがやきノート」を持たせ自主学習の取り組みを奨励しています。

◆かがやき集会

学力調査の結果を受け、読解力を高める取り組みとして、昨年度から全校児童発表会「かがやき集会」を実施しています。

す。全校生徒の前で、それぞれの学年が「めあて」にそった音読を行っています。

◆学力検査の活用

今年度の結果をもとに、各学年で課題を把握し取り組みを進めています。

また、基本的な生活習慣の確立なども含め、日々の取り組みの充実を図りながら改善に努めています。

「豊かな人間性」を目指した児童会の取り組み

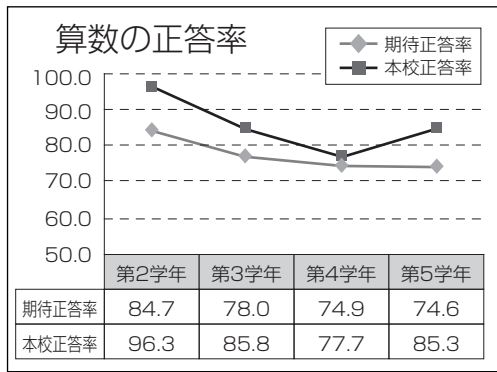
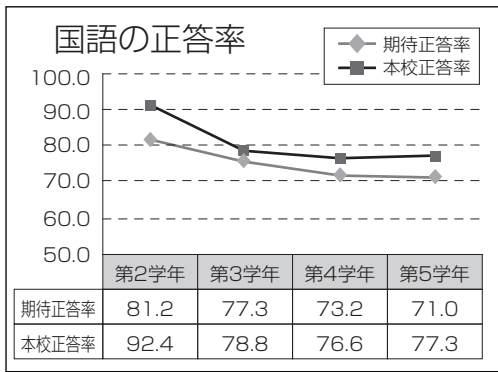
本校では、毎週木曜日の朝の時間を利用して「なかよし」朝会を行っています。

児童会が中心となり、楽しいゲームを展開してくれています。縦割り班で協力しながら、また、6年生が1年生に優しく声をかけながらゲームをしている姿を見ることができそうです。

おわりに

本校では、今までの取り組みを基盤に据え、これからの子どもたちの「知・徳・体」の向上に努めてまいりたいと考えています。

今年度実施した標準学力調査の結果は、右記の表のよう



佐賀中学校

「自分・仲間・未来」
生き方につながる豊かな
学力の保障

校長 井上 一美

本校では、教育目標を「人間を大事に」とし、人権「同和」教育を根底に据え、いじめや差別を許さない人としての生き方を大事にしてきました。その人権尊重の精神を日々の生活に重ね、自ら判断し、主体的に行動できる「逞しく生きる力」を育む教育実践を推進してきました。本年度も、昨年度までの「学力向上拠点形成事業」での取り組みを引き継ぎ、英語、数学のコース別選択授業や、基礎タイムでの基礎・基本の日々の学習に取り組んでいます。

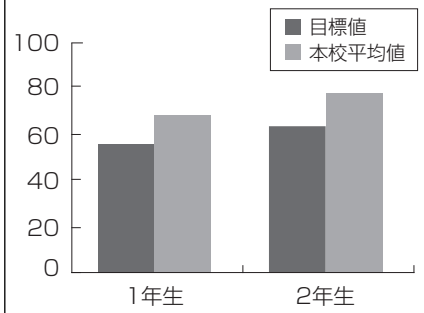
たい言葉頂きました。佐中祭、運動会には多くの方々に来校していただき、生徒たちはそれが励みとなるとともに、人とのつながりを学ぶ大切な機会となっております。

◆具体的な取り組みより

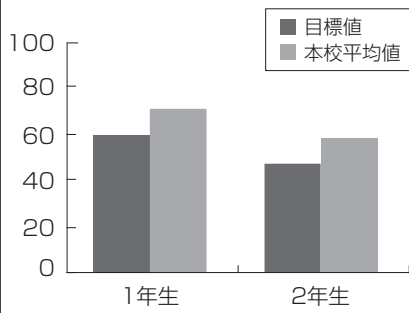
(1)水曜日以外の放課後に15分間行われている基礎タイム(KT)の成果は、学期に1回のチェックテストを行うことで取り組みを分析します。例えば国語であれば、全学年同じ漢字の問題が100問ですが、生徒一人ひとりの結果から、力を十分付けていないのは誰でなぜか、この学期はどうするかなど、校内研修で検討していきます。

(2)本年度も2、3年生の英語と数学ではコース別選択授業を行っています。5月に行われた到達度検査においても、数学、英語とも目標点に達するだけでなく、目標点に達した生徒の割合も高い数値を示しており、苦手とする生徒や、意欲のある生徒いずれも効果が出ています。

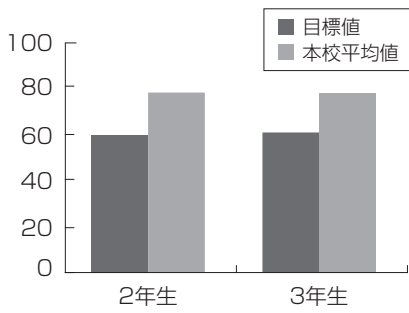
到達度検査(国語)平均到達度



到達度検査(数学)平均到達度



到達度検査(英語)平均到達度



(3)「団結の架け橋」をテーマ

に本年度も佐中祭が行われました。これまでの課題から本年度は、準備から片付けまで生徒たちがやり通せることを考慮し、準備をしていきました。生徒の店舗は全18店、趣旨に賛同してくださった方々の店舗が10店、と例年ながらの店舗数でした。生徒たちも思わぬ暑さや、販売品の準備物が予想と大幅に違うなど、決して十分なものではありませんでしたが、暑い中多くの方々に来ていただき、盛大に行うことができました。



佐中祭「マッサージ」

(4)ここ数年天気にも悩まされてきました運動会も、本年度は予定通りの9月14日行うことができました。ダンスや応援、レイアウト(看板など)は夏休み中、学校に



運動会「大綱飛び」

本校は不登校の生徒が、他校と比べ極端に少なく、これまでの取り組みが十分成果として出ています。それはこれまで培ってきた「仲間づくり」が学校教育全般に生かされ、なお地域の協力があつたことだと思います。今後も、本校卒業後も「逞しく生きる」ことができるよう、より一層教育実践を進めていく必要があります。

健康カレンダー

大方地域

健康診断で自分の健康を見直そう！

11月中旬から12月中旬までの健康に関する行事予定を表示しています。
行事予定は変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

11月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
10日(月)	乳がん検診 -未受診者対象-	保健福祉センター	※9:00~11:00
			※13:30~15:30
乳がん検診日程変更/乳がん検診(未受診者対象)を19日(水)に予定していましたが、健診協会の都合により10日(月)に変更させていただきます。ご了承くださいませようお願いします。			
17日(月)	大腸がん検診 容器配布 (未受診者対象)	有井川集会所	9:00~ 9:10
		上川口分団屯所前	9:30~ 9:40
		旧東部保育所	10:00~10:10
		上田の口集会所	10:35~10:45
		下田の口コミュニティセンター	11:00~11:10
		田野浦集会所	11:30~11:40
		保健福祉センター	13:20~13:30
健康相談	浮津集会所	9:30~10:30	
	愛育相談	浜松保育所	9:30~10:30
19日(水)	健康相談	保健福祉センター	10:00~11:30
		下馬荷集会所	9:30~10:30
		浜の宮集会所	10:00~11:00
20日(木)	大腸がん検診 容器回収	小川集会所	10:00~11:00
		有井川集会所	9:00まで
		上川口分団屯所前	
		旧東部保育所	
		上田の口集会所	
		下田の口コミュニティセンター	
		田野浦集会所	
健康相談	保健福祉センター		
	有井川集会所	9:30~10:30	
21日(金)	健康相談	大方橘川集会所	9:30~10:30
		伊田浦老人憩の家	9:30~10:30
27日(木)	健康相談	芝集会所	10:00~11:00

12月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
1日(月)	健康相談	旧北郷小学校	10:00~11:00
2日(火)	愛育相談	保健福祉センター	10:00~11:30
5日(金)	健康相談	灘集会所	9:30~10:30
8日(月)	健康相談	早咲集会所	10:00~11:00
	1歳6カ月児健診	保健福祉センター	※13:00~13:30
10日(水)	健康相談	上田の口集会所	13:30~14:30
11日(木)	健康相談	上川口浦集会所	9:30~10:30

注) 表中の※印は、受付時間となります。



お問い合わせ

健康福祉課 保健衛生係

【大方総合支所】 ☎43-2836(直通)
【佐賀総合支所】 ☎55-7373(直通)

11月(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
17日(月)	横浜愛育健康相談	佐賀老人憩の家	※9:30~11:00
19日(水)	伊与喜ふれあいサロン	伊与喜集会所	9:30~11:00
26日(水)	鈴ふれあいサロン	鈴漁民研修センター	10:00~15:00

12月(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
3日(水)	3 歳 児 健 診	デイサービスセンターこぶし	13:00~16:00
4日(木)	佐賀ふれあいサロン	総合センター	10:00~15:00

注) 表中の※印は、受付時間となります。

感染症シリーズ①
「インフルエンザ」

さて、みなさん、前月号までは災害時における健康について特集しましたが、今回からは気になる感染症について少し考えていきたいと思えます。1回目は、この冬、流行する恐れのある「インフルエンザ」です。

インフルエンザとは？

インフルエンザウイルスの感染によっておこる病気です。主な症状としては、突然の高熱や頭痛、筋肉痛、関節痛、全身の倦怠感などの全身症状と、のどの痛み、咳や痰などの呼吸器の急性炎症症状などがあります。また、潜伏期間(感染から発症までの期間)が短く感染力が強いことが特徴です。

症状の経過は？

インフルエンザウイルスに感染後、1~3日間の潜伏期間を経て、突然38~40度の高熱が出ます。それと同時に、悪寒、頭痛、倦怠

感、四肢の筋肉痛などの全身症状が現れます。これに続いて、鼻水、のどの痛みなどの症状も現れます。発熱は通常、3~7日間続きます。

インフルエンザの種類

インフルエンザウイルスは大きく分けて、A型、B型、C型の3種類があります。このうち、人と人との間で流行を起こし問題となるのは、A型とB型です。特にA型は、毎年流行し、爆発的な大流行があります。

特に高齢者は要注意！

高齢者は、インフルエンザにかかるると重篤な合併症を引き起こす場合があります。肺炎や脳症を合併すると命の危険もありますので、日頃から予防には十分注意しましょう。

インフルエンザの予防方法

① 予防接種を受ける

予防接種を受けたら、絶対にインフルエンザにかからないというわけではありませんが、成人の場合、70~90%の確率で発病を防ぐ

ことができます。

② 流行期には人ごみを避ける

周囲で流行している時は、なるべく人の多い場所への外出は避けたい方がよいですが、もし行く場合は、なるべくマスクをしましょう。

③ 外出後は、うがい・手洗いを

帰宅後、すぐに行うことが大切です。

④ 室内の湿度を保つ

インフルエンザウイルスは乾燥した場所を好みます。ウイルスの活動を抑えるためにも加湿器などを使って部屋の湿度を保ちましょう。また、定期的に室内の換気も行いましょう。

⑤ 体力、免疫力を保つ

体力、免疫力が低下してくるとウイルスに感染しやすくなります。バランスのとれた食事、十分な睡眠、規則正しい生活リズムを保つことが大切です。

インフルエンザにかかっても早めに病院を受診すると重症化を防ぐことができますので、上記に述べた何らかの症状を感じた場合は、すぐに病院を受診しましょう。

当直医療機関一覧表

月	日	四万十市	宿毛市
11月	9日(第2日曜日)	吉井病院 ☎34-5005	川村内科クリニック ☎0880-66-2911
	16日(第3日曜日)	四万十市民病院 ☎34-2126	幡多けんみん病院 ☎0880-66-2222
	23日(第4日曜日)	森下病院 ☎34-2030	聖ヶ丘病院 ☎0880-63-2146
	24日(勤労感謝の日)	佐々木整形外科 ☎34-7177	沢田医院 ☎0880-63-2304
	30日(第5日曜日)	こいけクリニック ☎35-5112	田村内科クリニック ☎0880-63-1668
12月	7日(第1日曜日)	四万十市民病院 ☎34-2126	筒井病院 ☎0880-66-0013

※当直医は変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。

後期高齢者医療 (長寿医療)のしくみ

被保険者証のこと



シリーズ⑥

被保険者証は1人に1枚ずつ交付され、被保険者となった当日から使用できます。被保険者証を受け取ったら、記載内容(名前・生年月日・性別・住所など)に間違いがないか確認をお願いします。

被保険者となる方

① 75歳以上の方【届出不要】
75歳の誕生日から被保険者となります。

② 65歳以上で一定以上の障がいがあると認められた方
障がい認定日から被保険者となります。障がいの認定を受ける場合は役場の担当窓口へ申請してください。

*担当窓口

大方総合支所1階
健康福祉課福祉係

☎ 43-2116 (直通)
佐賀総合支所1階
健康福祉課保険福祉係

☎ 55-3112 (直通)

*申請に必要なもの

- 身体障害者手帳や年金証書
- 印かん
- 生活保護の医療扶助を受けている方などは被保険者なりません。

被保険者証

月に1度は提示してください
継続して同じ病院で受診しているも、月に1度は必ず被保険者証の提示をしてください。

大切に保管してください

紛失・破損したときは役場の窓口へ届け出して再交付を受けてください。

勝手に書き換えないでください

記載内容を書き換えた被保険者証は無効になります。

貸し借りはできません

貸し借りをすると刑法で罰せられることがあります。

○お問い合わせ

大方総合支所健康福祉課国保係
☎ 43-2116 (直通)
佐賀総合支所健康福祉課保険福祉係
☎ 55-3112 (直通)

第34回難病医療・福祉相談会in四万十

～高知県難病連の医療福祉相談会が行われます～

【日時】12月7日(日)

受付/午後12時30分～午後2時

相談/午後1時～午後3時

【会場】四万十市立中央公民館2階大ホール(右記地図)

【申し込み期限】11月25日(火)



相談にのってくださる先生方

消化器内科	一森 俊樹先生 (くろしお病院)
神経内科	中澤 宏之先生 (南国病院)
整形外科	吉井 一郎先生 (吉井病院)
内科	三宅 晋先生 (島津病院)
眼科	小島 善治先生 (こじま眼科)

見えない・見えにくい人に対する生活相談

吉野由美子先生 (高知女子大学)
訓練士: 金平景介・別府あかね (県身連)
教育相談 (県立盲学校)

※福祉相談・歯科相談(県幡多福祉保健所担当)もあります。



誰でも気軽に話をしに来てね。お医者さんや保健師さんたちと、病気のことや福祉のことなど相談してみてね。

*準備の都合がありますのでできるだけ事前に申し込みをお願いします。

*当日も受け付けますので気軽においでください。

*相談会で知り得た個人情報については秘密厳守、他の目的での使用はいたしません。

*目の不自由な方の生活便利グッズ(ルミエールサロン)展示!

○申し込み先 高知県幡多福祉保健所 ☎34-5124 FAX35-5980

主催: NPO法人高知県難病団体連絡協議会

高知市弥生町7-8 ☎088-885-1053 FAX088-885-1052

共催: 高知県



介護保険ガイド

● 介護保険広報シリーズ③① ●

認知症について

年齢を重ねるたびに「もの忘れが増えてきたな」と思う方はいませんか。

これは自然な老化によっておこる「もの忘れ」です。一方、脳や体の病気によって、記憶力や判断力などが日常生活に支障をきたすまでに低下した状態のことを「認知症」といい、はじめのうちはもの忘れとの区別がつきにくい病気です。

自分や身近な人に、下記のようなサインがみられたときは、まず、かかりつけ医に相談してみましょう。専門医（もの忘れ外来、老年科、精神科、神経科など）の受診もお勧めします。適切な治療やケアを行うことで症状を軽減したり、進行を遅らせたりできますので、ほかの病気と同様に「早期発見・早期治療」を心がけましょう。

また、地域や周りの方が認知症を正しく理解することは、認知症になっても安心して暮らせることにつながります。

認知症にはこんなサインがあらわれます ～サインを見逃さないで！～

- 最近のできごとが思い出せない
- 日付や曜日、簡単な計算が分からない
- 物を置き忘れる
- 薬を飲み忘れてたり、多く飲んだりする
- 同じ質問を何度もする

認知症を予防しよう ～運動、食事、生活のしかたが大事！～

運動	ウォーキングや体操などの有酸素運動をする	有酸素運動は、全身の血流を促進し、脳に十分な酸素や栄養が送られるため、認知症になりにくくなります。
食事	野菜や果物、魚を多く食べて、バランスの良い食事をする	野菜や果物に含まれる抗酸化物質や、青魚に多く含まれる成分は、認知症予防に効果的と考えられています。
生活	日ごろの生活を活発にしよう	人とのつきあいや趣味、社会活動を活発にするほど、脳が多くの刺激を受け認知症になりにくくなります。

認知症相談「ゆうかにここ交流会」のご案内

町内で認知症の方や、認知症の方を介護されている方で、悩みや不安を抱えておられる方も多いのではないのでしょうか。1人で悩まず、日頃から認知症の方をお世話し共に生活している施設職員や、利用者の方たちと気軽におしゃべりしてみませんか。1人や少人数から受け付けし、日程は参加者の都合に合わせて調整しますので、お気軽にお問い合わせください。

- 受付 介護保険担当係(下記のお問い合わせ先)、またはグループホーム優夏
- 受付時間 午前8:30～午後5:30 (月曜～金曜ただし祝日除く)
- 場所 グループホーム優夏(黒潮町入野3512-2) ☎31-3307

～10月に開設しました～ 小規模多機能型 居宅介護事業所

事業所名	小規模多機能型居宅介護おおがた
開設地	黒潮町入野3017-2
登録定員数	24名
事業所法人名・代表者名	医療法人一勇会・島津栄一
お問い合わせ先	☎43-1023

11月11日は「介護の日」～いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう～

○お問い合わせ先 大方総合支所 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116(直通)
佐賀総合支所 健康福祉課 保険福祉係 ☎55-3112(直通)

育てよう一人一人の人権意識

「思いやりの心・かけがえない命を大切に」
「第60回人権週間」
 12月4日(木)～10日(水)

「世界人権宣言」は、基本的人権および自由を遵守し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々が達成すべき共通の目標として、1948年(昭和23年)12月10日の第3回国際連合総会において採択されました。

国連は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

法務省および全国人権擁護委員連合会は、従来から関係機関などの協力を得て「人権デー」を最終日とする一週間(12月4日から10日まで)を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めています。

黒潮町でも、皆さんが「人権」を考える一助になればと

「人権週間」期間を中心に次の行事を計画しています。
 ●近所・ご家族でお誘い合わせのうえご来場ください。

「人権週間」行事

◆特設人権相談所開設

高知地方法務局中村支局と中村人権擁護委員協議会による特設人権相談所が開設されます。気軽にご利用ください。

(大方地域)

- 日時 12月4日(木)
午後1時～午後3時
- 場所 保健福祉センター
(役場大方庁舎前)

(佐賀地域)

- 日時 12月17日(水)
午前10時～正午
午後1時～午後3時
- 場所 総合センター
(役場佐賀庁舎前)

◆弁護士無料相談所開設

黒潮町では、法律問題で悩んでいる方のために「弁護士無料相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は必ず守ります。気軽に相談ください。

なお、この相談は、予約制です。住民課人権係(☎43-2800(直通))に予約をしてください。

- 日時 12月4日(木)
午後1時～午後3時
- 場所 保健福祉センター
(役場大方庁舎前)

◆人権作品展

黒潮町教育委員会では、あらゆる差別をなくすための取り組みの一つとして、黒潮町内の児童・生徒から人権作品(絵画・ポスター・書道・人権作文・詩)を募集し、「人権週間」期間を中心に、大方あかつき館で作品を展示しています。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

- 日時 12月4日(木)～14日(日)
午前9時～午後5時
- 場所 大方あかつき館
町民ギャラリー

◆人権映画上映会

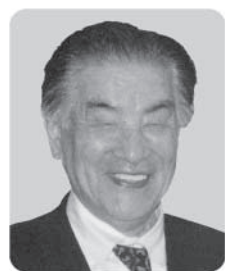
大方図書館では、人権映画を上映します。

- 日時 12月7日(日)
- 場所 大方あかつき館
レクチャーホール
- ①「1リットルの涙」
午前10時～午前11時40分
- ②「Pi Pi(ピピ)」
とべないホテル」
午後2時～午後3時30分



◆記念講演 「私と部落とハンセン病」

- 日時 12月5日(金)
受付/午後7時
講演/午後7時30分～午後9時
- 場所 大方あかつき館
レクチャーホール
- 講師 林 力さん



はやし ちから
講師 林 力さん

○お問い合わせ

- 大方総合支所 住民課人権係 ☎43-2800(直通)
- 教育委員会 佐賀生涯人権教育係 ☎55-3190(直通)
- 大方町民館 ☎43-1204
- 佐賀町民館 ☎55-2108
- 大方児童館 ☎43-3622

人権擁護委員は、あなたの身近な相談パートナーです

人権擁護委員は、住民のみならず、皆さんの人権が侵されないように絶えず見守り、もし、人権が侵されたときには法務局と連携して、救済のための適切な措置をとるとともに、人権尊重思想を理解していただ

くための活動をしています。黒潮町の人権擁護委員は次の皆さんです。困りごとや悩みごとがありましたらご相談ください。費用は無料で、相談内容の秘密は守ります。



さわだ きみよ
澤田 君代
(伊田)
☎44-1998



やまもと きみあき
山本 規
(佐賀)
☎55-2033



やました しかお
山下 鹿男
(市野々川)
☎55-2507



おおいし まさゆき
大石 正幸
(荷稻)
☎55-7447



ほりの たかこ
堀野 登子
(入野)
☎43-3437



の なみ よしこ
野並 佳子
(下田の口)
☎43-3607



た なべ たかし
田辺 孝
(奥湊川)
☎43-1688

○お問い合わせ

大方総合支所住民課人権係

☎43-2800(直通)

佐賀町民館

☎55-2108(直通)

相談

日曜公証法律相談

遺言のほか、相続、金銭・不動産の貸借、離婚に伴う養育料・財産分与・年金分割、高齢者などの財産管理の相談などをお受けしています。相談は無料・秘密厳守です。お気軽にご利用ください。

日時

11月16日(日)

午前9時～午後5時

※事前に予約が必要です。

場所

中村公証役場

四万十市中村大橋通6-3-7
第1とらやビル4階

相談担当者

高知地方法務局所属
中村公証役場公証人

○ご予約・お問い合わせ

中村公証役場

☎34-1728

地域包括支援センターの出前相談

地域包括支援センターでは、高齢者やその家族が抱える、介護・保健・福祉・医療など各種の心配ごとや悩みごとに關するご相談を受けています。現在、相談できる場を少しでも提供するため、町内各地域へ出向いて『出前相談』を開催しています。

ひとりで悩まないで、地域包括支援センターへ、お気軽にご相談ください。

11月の予定

11月21日(金)

①林業総合センター(熊井)

午前9時～正午

②総合センター(佐賀)

午後1時30分～午後4時30分

※ご相談は、いつでもかまいませんので、地域包括支援センターまでご連絡ください。

○お問い合わせ・相談

地域包括支援センター

☎43-2240(直通)

暴力は犯罪です！ 「女性に対する暴力をなくす運動」

11月12日(水)～25日(火)

暴力は性別や加害者・被害者の間柄を問わず決して許されるものではありません。

特に、夫や恋人からの暴力やセクシャル・ハラスメントなどの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。

自分が知らず知らずのうちに暴力を振るっていないか、または暴力を受けていないか、振り返ってみましょう。もし、あなたや周りの人が、夫などからの暴力を受けている時は、ひとりで悩まずに、女性相談支援センターに相談してください。

▼女性相談支援センター

☎088-833-0783

平日/午前9時～午後5時
30分/午後6時～午後10時
土日・祝日/午前9時～午後

8時(年末年始は休みます)

▼最寄りの警察署では、身の危険を感じるなどの急ぎの相談であれば、24時間いつでも受け付けています。

『女性の人権ホットライン』
強化週間
女性のための電話相談室

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会では、現在社会問題となつていいる夫やパートナーからの暴力(ドメスティック・バイオレンス)やセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為、離婚問題や暮らしの悩みごとなど、女性をめぐる人権問題に積極的に取り組むことを目的とした、”全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間「行事を実施いたします。

この週間中は、相談期間の拡大(通常は休日を除く月曜～金曜・午前8時30分～午後5時15分)および電話回線の増設を行うなどして、専用相談電話を通じて、男女共同参画社会推進委員(人権擁護委員)および法務局職員が相談に応じます。

相談は無料です。秘密は必ず守ります。安心してご相談ください。

実施期間

11月17日(月)～11月23日(日)

時間

午前8時30分～午後7時
(土・日)

午前10時～午後5時

電話番号

☎0570-070-810
(全国共通ダイヤルですが、PHS・IP電話からはつながりません)

※通常の電話相談室

月曜～金曜(休日を除く)午前8時30分～午後5時15分
お気軽にご利用ください。

○お問い合わせ

高知地方法務局人権擁護課
☎088-822-3503
(高知市小津町4-30)

法務局くらしの相談所

土地、建物や会社手続のほか、相続や遺言、戸籍や人権についての困りごとがございましたらお気軽に相談してください。

11月30日(日)午前10時～午後3時
場所/ひろめ市場内「よさこい広場」(高知市)
高知地方法務局総務課 ☎088-822-3331

『悩みごと相談所』開設

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、12月7日(日)に開催される「じんけんフェスタこうち2008」の会場で『悩みごと相談所』を開設します。

相談員は、弁護士資格を持つ人権擁護委員などが担当します。心配ごとや困りごと、法律問題などお悩みのことがありましたら、気軽にご相談ください。なお、相談は無料で、秘密は必ず守ります。安心してお越しください。

開設日時

12月7日(日)

午前10時～午後3時

開設場所

高知市中央公園内
高知地方法務局テナント

相談員

弁護士資格を持つ人権擁護委員、人権擁護委員、法務局職員

○お問い合わせ

高知地方法務局人権擁護課
☎088-822-3503
大方総合支所住民課人権係
☎43-2800(直通)

募集

『子育てパパママ料理教室』
参加者募集!

子育てパパママの料理教室を開催します。

「料理が苦手!」「レパートリーが少ない!」「野菜嫌いがあつた!」といった悩みをお持ちの方にオススメです。

(お子さんがご一緒でも託児スペースを設け、保健師などスタッフが対応しますので安心してください。)

また、同じように子育てしているパパママの仲間づくり、交流の場にもなり、子どもの栄養や、育児の中での食事について考える機会づくりにもなります。ぜひパパママの参加をお待ちしております。

日時

11月27日(木)

午前10時～午後1時

場所

保健福祉センター2階
調理室(大方庁舎前)

対象

0～2才の子育て中のパパママ(15組程度)

参加料 無料
必要物品
エプロン・三角巾

*材料などの準備がありますので、参加をご希望の方は、11月17日(月)までにご連絡ください。

○お申し込み・お問い合わせ

大方総合支所
健康福祉課保健衛生係
☎43-2836(直通)

佐賀総合支所
健康福祉課保健衛生係
☎55-7373(直通)

最低賃金改正のお知らせ

平成20年10月26日から高知県最低賃金は

1時間630円です。

【最低賃金についてのお問い合わせ】
高知労働局賃金室 ☎088-885-6024
四万十労働基準監督署 ☎35-3148

平成21年成人式の新成人代表者募集

平成21年「黒潮町成人式」の新成人代表者を募集します。
20歳の記念になると思いますので、我こそは！と思う方の応募をお待ちしています。
なお、応募者多数の場合は、教育委員会にて抽選とさせていただきます。

- ◆対象者 昭和63年4月2日～平成元年4月1日生まれの方
(町内に住所を有する方、大方中学校・佐賀中学校卒業生)
- ◆募集人数 3名(誓詞、記念品授与、花束贈呈 各1名)
- ◆募集期間 11月4日(火)～11月28日(金)まで
- ◆応募方法 電話・fax・メール可



黒潮町成人式 日時／平成21年1月3日(土) 受付／12:30～ 式典／1:30～
場所／ふるさと総合センター(黒潮町入野)大ホール

○お問合せ・応募先／教育委員会 大方生涯学習係 ☎43-2110 ☎43-0222
佐賀生涯人権教育係 ☎55-3190 ☎31-4010
e-mail:kyoiku@town.kuroshio.lg.jp

『男の料理教室』参加者大募集

基本的で簡単な料理に挑戦してみませんか？

料理に興味のある方、未経験の方も大歓迎。みなさんの参加をお待ちしております。

日時

12月2日(火)

午前9時30分～午後1時

場所

保健福祉センター12階

健康研修室(大方庁舎前)

持ってくるもの

エプロン、バンダナ(三角巾)

対象者 町内在住の男性

(定員15名)

参加費 無料

申込締切 11月27日(木)

※定員になり次第、締め切りさせていただきます。

主催

黒潮町食生活改善推進協議会・黒潮町

会・黒潮町

○お申し込み

大方総合支所

健康福祉課 保健衛生係

☎43-2836(直通)

お知らせ

狩猟者のみなさんへ

『シカの捕獲報奨金』

本年も11月15日の狩猟解禁が間近となりました。

近年、県下全域でシカによる被害が拡大しており、特に

林業被害が深刻な問題となっております。

今まで、黒潮町では、シカの目撃情報や目立った被害がありませんでしたが、今年、

目撃情報の増加やシカの捕獲が確認されました。

そこで今年度は、シカによる

農林被害を軽減するため、狩猟期間中(11月15日～3月15日)のシカ捕獲に対して、『捕獲報奨金』を狩猟者にお支払いたします。

◆捕獲報奨金

1頭 10,000円

◆捕獲報奨金の請求方法

請求書に必要な書類を添付して、捕獲した地域(大方地域・佐賀地域)の総合支所担当窓口へ提出してください。

- ① 請求用紙に必要な事項を記入
- ② 写真

捕獲したシカの頭部写真と

下腹部の入った全体写真(オス・メス判別のため)

③ シカの両耳

④ 狩猟者登録証の写し

⑤ 報奨金振り込みのため通帳の口座番号(郵便局以外)

○お問い合わせ

大方総合支所

産業振興課 農林振興係

☎43-1888(直通)

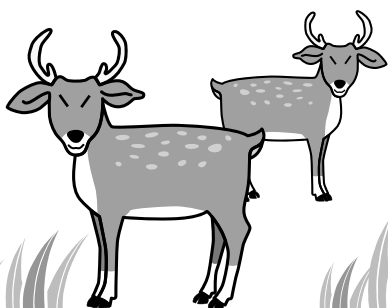
佐賀総合支所

海洋農林課 農林土木係

☎55-3115(直通)

高知県鳥獣対策室

☎088-823-9039



子犬の譲渡会

日時

11月26日(水)

9時40分～11時50分

場所

中村小動物管理センター

(四万十市古津賀)

子犬を譲りたい人

受付／9時40分～10時10分

事前に左記まで連絡をして、当日は印鑑をお持ちのうえ、子犬を連れて来てください。

子犬を飼いたい人

受付／10時～10時20分

当日印鑑と子犬を入れる箱を持って来てください。

譲渡犬の決定

希望者が重複する場合は抽選を行います。新しく飼い主になられる方には、飼いはじめ講習会を受けていただきます。

次回子犬の譲渡会開催予定日

平成21年2月25日(水)

お問い合わせ

高知県幡多福祉保健所

衛生環境課

☎34-51119

地域の公共交通を将来にわたって維持していくために「全このご家庭に公共交通についてのアンケートを実施します」

「土佐くろしお鉄道」や「路線バス」は、利用者の減少が続いています。

そのため、これまで市町村や県からの補助金による支援も行ってきました。ただ、このままが進んでいくと、将来、地域の公共交通を維持していくのか心配も出てきます。

公共交通がなくなってしまうと、車の運転ができない人は移動することが難しくなります。

高齢化社会が進むと、公共交通の役割はますます大きくなります。

また、一方で個人の車の利用が増えると、交通渋滞の問題や排気ガスなどで環境への影響が心配されます。

一度にたくさんの人を運ぶことができる公共交通は、このような問題にも対応できます。

公共交通を、将来にわたって維持していくためには、鉄道・バスの交通事業者の自助

努力や行政の支援に加え、住民の皆さまが自分たちの地域のこととして主体的に考え行動してもらうことが大切になってきます。

「高知西南地域公共交通協議会」は、地域の公共交通を、より使いやすく、魅力的な交通手段にしていくため設けられた組織です。協議会は、地域住民、交通事業者、関係市町村長、県職員などで構成されており、さまざまな取り組みの検討を行います。

この取り組みに地域の皆さまの公共交通に対するご意見やご要望を反映していくために、全てのご家庭を対象に11月上旬から11月20日までの間、アンケート調査を行います。非常に大事なアンケートですので、ぜひともご協力をよろしく願います。

また、一方で個人の車の利用が増えると、交通渋滞の問題や排気ガスなどで環境への影響が心配されます。

お問い合わせ

本庁総務課 企画振興係

☎43-21112(直通)

高知西南地域公共交通協議会事務局(四万十市役所企画広報課内)

☎34-11129

小規模企業共済制度および経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済制度)のご案内

小規模企業共済制度は、個人事業主または会社などの役員の方が事業をやめたり退職した場合に、生活の安定や事業の再建を図るための資金をあらかじめ準備しておく国が「小規模企業の経営者のための退職金制度」といえます。

この制度の特徴は、掛金は全額所得控除、受け取る共済金も退職所得扱いまたは公的年金などの雑所得扱いとなります。

また、経営セーフティ共済は、取引先の突然の倒産が原因で、経営悪化の危機に直面してしまったときに資金を借入れることができる制度で、中小企業を守るために国が作った共済制度です。

無担保・無保証人で、積み立て掛金の10倍の範囲内(最高3,200万円)で被害額相当の共済金が借入可能です。また、毎月の掛金も税法上、必要経費または損金に算入できます。

詳しい内容のお問い合わせ

と加入申し込みは、金融機関の本支店、商工会の窓口で取扱いしています。

お問い合わせ

独立行政法人中小企業基盤整備機構 共済相談室

☎050-5541-7171

黒潮町商工会

(大方本所)

☎43-1203

(佐賀支所)

☎55-2286

衛生センターからトイレの汲み取り依頼について

衛生センターでは処理能力不足のため、受け入れ制限をしています。年末はトイレの汲み取り依頼が急増し、混雑しますので、お早めに業者にご依頼ください。

※年末受入れ：12月26日(金)まで

【し尿汲み取り・浄化槽点検清掃業者】

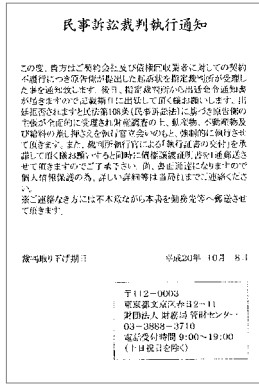
青い鳥大方衛生社 ☎43-2737

大方公衛社 ☎43-3247

佐賀衛生社 ☎55-2570



相手にしないで！ 架空請求



身に覚えのない請求『架空請求』が横行しています。

ある日突然、ハガキ、封書、メール、電話で情報サービス利用料の支払いや借金の返済を迫ってきます。

よくある被害

こんな手口で請求してきます

●突然、有料サイト利用料の債権回収を委託されたというハガキが届きました。どうしたらいいですか？

▼これは架空請求です。何らかの名簿に基づき無作為に大量に送りつけられていると思われる根拠のない請求です。連絡すると個人情報を知られ、高額な請求を受けることとなりますので、絶

対に連絡しないでください。

「5カ月前に利用した出会い系サイトの利用料が未払いになっていて」と高額な金額を請求する電話が携帯にかかってきました。「利用していない」と断ったが「広告メールに間違っって接続したのではないか。ログインしただけで料金は発生する。こちらには記録があるので支払わなければ裁判する」と言われた。

▼利用料は、あくまでも利用した人が支払うべきものです。仮に広告メールに間違っって接続したとしても、利用もしていない人に高額な請求をすることは不当なことです。利用してなければきっぱりと断り、相手にしないようにしましょう。

【特徴】

●債権回収業者の名を語る。債権回収は、弁護士または法務大臣の許可を受け、正当な手続きを経た業者だけができる行為です。

●「通信ネットサービスなどの利用料」の未納を名目としているが、債権者や債務の

内容は記載せず、何のことも分らないようにしている。

●裁判所への出廷、給与・財産などの差し押さえ、強制執行など、受取人の不安をあり、裁判取り下げ最終期日〇月〇日などと記し、至急の連絡を迫っている。

●お客様コード記号番号を記し、さも、個人を特定して差し出しを装っているが、実は全て同一の記号番号であり、不特定多数に同じ文面で送りつけている。

●連絡し、債権の内容を尋ねると、利用料金は数千円程度で、裁判取り下げ料として数十万円要求される場合もある。振込先として銀行や郵便局の口座を指定することが多く、個人名義になっている。

身に覚えがない請求には
決して
連絡しない！
相手にしない！
支払わない！



裁判員制度シリーズ①

【お問い合わせ】高知地方裁判所 ☎088-822-0340

Q1 裁判員制度とは
どのような制度ですか？



A1 裁判員制度は国民の皆さんに
裁判に参加していただく制度です。

身近なことのねえ

裁判員制度は、個別の事件について、国民の皆さんから選ばれた6人の裁判員の方に、刑事手続のうち地方裁判所で行われる刑事裁判に参加してもらい、3人の裁判官と一緒に被告人が有罪か無罪か、有罪の場合どのような刑にするかを決めてもらう制度です。裁判員制度では、裁判の進め方やその内容に国民の視点、感覚が反映されますので、その結果、裁判全体に対する国民の理解が深まり、裁判がより身近に感じられ、司法への信頼が高まっていくことが期待されています。

赤ちゃんマッサージ



昨年から年3回実施している「赤ちゃんマッサージ」は好評です。

足の裏から頭のとっぺんまで行うマッサージでは、安らいだ表情で眠ってしまう赤ちゃんもいます。

家族の方の「触れる」という行為は、子どもが本来持っている力を伸ばしたり、お互いに満足や癒しをもたらす関係を築くための楽しい手法と言えます。

幼少期に家族の人たちにくくさん触れてもらう心地良さは、人への安心感や、信頼感、やさしい気持ちなどを感じ取り、人とのかわり方を身につけていく土台となるものだと思います。

「マッサージ」は人によってもらう「体操」です。気持ちが良い程度を大切に始めてみましょう。

※「赤ちゃんマッサージ」の仕方は地域子育て支援センターに問い合わせください。

11月の予定

◆愛育相談日

(午前9時30分～午前11時)

11月14日(金)は身体測定、育児相談後に、栄養士による簡単にできるおやつを紹介を行います。作り方や試食もありますので、ぜひご参加ください。

場所/大方くじら保育所内
※「佐賀老人憩の家」でも後日、行う予定です。

◆お出かけ広場

(午前9時30分～午前11時)

11月4日(火) 押し花の製作
11月18日(火) 園庭遊びなど
場所/横浜保育所内

◆いっしょに遊ぼう

(午前9時30分～午前11時)

11月5日(水) 園庭遊びなど
11月12日(水) 散歩
11月19日(水) 作って遊ぼう
11月26日(水) 園庭遊びなど
場所/大方くじら保育所内

○お問い合わせ

地域子育て支援センター
(大方くじら保育所内)

☎ 44-11112



図書館カレンダー

○の日は休館日です。



11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13

佐賀図書館

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13

8・9月貸出ベストランキング ※(カッコ)内は所蔵館

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 神の狩人 | 柴田よしき/著(大方・佐賀) |
| 2. 切羽へ | 井上 荒野/著(大方・佐賀) |
| 3. おそろし | 宮部みゆき/著(大方・佐賀) |
| 4. 守護天使 | 村上 佑/著(大方) |
| 5. 潜入捜査 | 今野 敏/著(佐賀) |
| 荒野 | 桜庭 一樹/著(大方・佐賀) |
| 枕女優 | 新堂 冬樹/著(大方) |
| 流星の絆 | 東野 圭吾/著(大方・佐賀) |
| 9. 虚夢 | 薬丸 岳/著(佐賀) |
| 僕僕先生 | 仁木 秀之/著(大方・佐賀) |
| ホームレス中学生 | 田村 祐/著(大方・佐賀) |

延滞者への督促と資料貸出停止について

10月1日(水)より、図書館の資料(本やビデオなど)と期限が過ぎても返却されない方について電話で督促の連絡をし、それでも返却がない場合は長期延滞者となり、資料の貸出を停止させていただきます。

返し忘れがないか、いま一度ご確認をお願いいたします。返却期限を守り、大切に利用しましょう。

返却するとき

★貸出し・返却・図書カードの発行は受付で行っています。

○佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。

○休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。

○ビデオ・CD・DVDはできるだけ開館時の受付窓口へ返却してください。

◆お問い合わせ

大方図書館 ☎ 43-0120

佐賀図書館 ☎ 51-3190
<http://akatsuki.town.kurosio.lg.jp>

◆開館時間
(大方図書館)

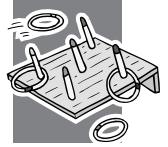
火・金 午前10時～午後6時
土・日 午前10時～午後5時
(佐賀図書館)
月・金 午前10時～午後6時
土 午前10時～午後5時

◆貸出冊数・期間

本 一人5冊・2週間
雑誌 一人3冊・2週間
ビデオ・CD・DVD 一人2点・1週間

※新しい本の中には、貸出開始日から2カ月間は1週間の貸出期間となる場合があります。

『第3回 スポレクフェスタ・黒潮』
『第1回 黒潮町わなげ大会』のご案内



全国各地で、生涯スポーツの推進・健康づくりの意識が高まっています。黒潮町では、子どもから高齢の方まで一緒に参加できるスポーツ・レクリエーションの催し『第3回 スポレクフェスタ・黒潮』を開催いたします。

みんなで参加して、色々なスポーツ・レクリエーションを楽しみましょう！

日時
11月24日(月)
(午前9時～体育館で受付)

場所
土佐西南大規模公園大方地区体育館・多目的運動場他

実施種目
グラウンドゴルフ・ペタンクテイル大会・空き缶つみ・1分間縄とび・丸太のり・うめぼしの種とばし・くつとばし・タイムアタック・ストライクナイン・輪投げ・パークゴルフ(ドラゴン)・パークゴルフ(ニアピン)・うどんの早食い・団体の部(第1回黒潮町わなげ大会) ※種目は変更

になる場合があります。
参加資格
どなたでもご自由に参加してください。

申込方法
当日会場で受付を行います。
参加料は無料です。
当日日程
※閉会式終了後はお菓子投げも行います。

【午前の部】
◆受付
午前9時～午前9時30分
◆開会式・準備
午前9時30分～午前10時
◆スポレクフェスタ・黒潮
午前10時～午前11時45分
◆午前の部表彰式・昼休み
正午～午後1時
※うどんの早食い競争(限定100食)を行います。

【午後の部】
◆受付
午後1時～午後1時30分
◆黒潮町わなげ大会
午後1時30分～午後3時30分
◆閉会式
午後3時30分～午後4時

その他
雨天の場合は、体育館内で実施できる競技を行います。

競技中の事故などにつきましては、教育委員会がかける1日傷害保険の範囲内での対応となりますのでご了承ください。

大会に関して不明な点がありましたら、教育委員会(☎43-2110)までお問い合わせください。

主催
スポレクフェスタ・黒潮実行委員会(黒潮町体育会・黒潮町体育指導委員会・黒潮町教育委員会)



月	日		当番店(大方地域)		当番店(佐賀地域)	
	自	至				
11	10~16		河野電機設備	(株)中村住設大方営業所	(有)弘瀬建設	(有)森田建設
	17~23		前田電工		山本建設(株)	(有)西部総建
	24~30		平野住設	吉本水道	(株)土居建設	拳ノ川住設
12	1~7		大方設備センター	道倉水道	(有)弘瀬建設	谷口水道
	8~14		河野電機設備	(株)中村住設大方営業所	山本建設(株)	(有)西部総建
	15~21		前田電工		(株)土居建設	拳ノ川住設
	22~28		平野住設	吉本水道	(有)弘瀬建設	(有)森田建設

水道給水工事指定店当番一覧表

当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応いたします。

大方地域				佐賀地域			
店名	電話番号		住所	店名	電話番号		住所
	事務所	自宅			事務所	自宅	
大方設備センター	43-1420	43-1483	入野769	拳ノ川住設	55-7371	55-7114	拳ノ川1781
河野電機設備	43-1022		入野2878	(有)西部総建	55-2825		伊与喜38-2
(株)中村住設大方営業所	43-0211	43-2061	出口372-2	谷口水道	55-2316		佐賀2773
平野住設	44-1513	44-1117	伊田2100	(株)土居建設	55-2133	55-2363	伊与喜43-5
前田電工	43-1149	43-1546	入野1574	(有)弘瀬建設	55-2121		佐賀1990
道倉水道	43-2096		浮鞭3558-8	(有)森田建設	55-3621	55-2420	藤縄5-1
吉本水道	43-2024		入野544-4	山本建設(株)	55-3141	55-2076	佐賀2988

○お問い合わせ/大方総合支所 まちづくり課 水道係 ☎43-2114(直通) 佐賀総合支所 まちづくり課 水道環境係 ☎55-3700(直通)

「子どもの居場所をつくる」全力で叱り、全力で守る



日時

11月19日(水)

午後7時30分～午後9時

場所

大方あかつき館
レクチャーホール

主催

大方地域家庭教育推進協議会・黒潮町教育委員会

「子どもの居場所をつくる」全力で叱り、全力で守る



西居 院 住職
ひろなか くにみつ 邦充さん

プロフィール

昭和25年・愛知県岡崎市生まれ。大正大学仏教学部卒業後、塾、会社経営を経て、1990年父の後を継ぎ住職となる。現在、無償で若者たちを預かり、本当の父親のように、全身全霊、体当たりの愛情で子どもたちに接している。寺では、約10名の若者たちが

共同生活をしている。TBS『緊急大激論スペシャル』子供たちが危ない“こんな日本に誰がした!?”全国民に“喝!!”に出演し、大反響を呼ぶ。『オヤジ和尚』(東海テレビ)が、第14回FNSドキュメンタリー大賞ノミネート作品に選ばれる。

子どもたちが心身ともに健康で、人間性豊かに育つていくため、学校・家庭・地域社会のすべき役割とは何か?みんなでもう一度考えてみませんか?

たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

※個別に相談にも応じます
へ19日午後)詳しいことは左記までお問い合わせください。

○お問い合わせ
大方あかつき館内
教育委員会
大方生涯学習係
☎43-2110(直通)

くろしおっ子を紹介します!



町内の子どもたちを、お家の方からのメッセージといっしょにご紹介します。(撮影/乳児健診(大方)乳児1歳6カ月児健診(佐賀))



山本 倫太郎くん
〈平成20年4月30日生まれ〉
優しく元気に育ってね。



濱口 碧月くん・碧己くん
〈平成20年5月7日生まれ〉
元気に育ってね。



松本 大和くん
〈平成20年6月11日生まれ〉
姉弟仲良く元気に育ってね。



楠目 羽楽ちゃん
〈平成20年6月4日生まれ〉
元気にスクスク育っててください♡



伊與木 芽生ちゃん
〈平成20年4月23日生まれ〉
素直で元気な子に育ってください☺



坂本 愛斗くん
〈平成20年4月1日生まれ〉
愛嬌のあるみんなから愛される元気で素直な子に育ってね!!



大石 玲桜くん
〈平成20年4月13日生まれ〉
明るく元気に育ってね♡



小橋 陽くん
〈平成20年4月27日生まれ〉
元気に大きくなってね♡

編集子



その昔、弘法大師が、7人の子沢山で貧しい家に立ち寄ったとき、その子どもたちはお腹を空かせていたが、夫婦は御接待の気持ちは絶やさず、家にあった栗を大師にご馳走した。大師はそのお礼にと、年に7回も実をつける栗を残して行った。それから、この地区には子宝栗とも呼ばれる、甘くおいしい栗が絶えることはなかった。

これは、馬荷地区に自生する矮小性の山栗「七立栗」にまつわる伝説である。かつて、馬荷地区では、畑や田に近い雑低木の山を、地域総出で隔年に焼いていた。七立栗は実に生命力が強く、山焼きの後に、すぐに芽を出し、その年の内に実を付けた。地元では、この七立栗を地域の特産品にしようとして「七立栗保存会」が地道な取り組みを続け、今では、地域の山畑に純粋な七立栗の苗が育ち、利用法を考えるまでになっている。

今年の秋、その七立栗の枝が、職場の花瓶にそっと生けられていた。縦に7個の実が、凛と並ぶ美しいものであった。

(む)